

極楽寺だより



発行所：極楽寺（浄土真宗本願寺派）
山口県長門市三隅下野波瀬 3633
☎759-3803 ☎0837-43-0625

2016(平成28)年12月号

御正忌報恩講のご案内

阿弥陀さまの大慈悲をあきら

かにして、私たちに浄土往生の

道を示して下さい。たご開山親鸞聖人の九十年のご苦労とご

恩徳を讃え、仏恩報謝の心をよせあつて、大切につとめさ

せていただく報恩講。浄土真宗では、もつとも大事なご法

要です。お誘いあわせお参り下さい。



一月十四日(土) 昼一時半 夜七時

十五日(日) 昼一時半 夜七時

夜十一時

十六日(月) 昼一時半

※ 十六日は親鸞聖人のご命日です。
特に大切に勤めます。

報恩講お齋のご案内

次の通り、お齋のご案内を申し上げます。

【十四日】

「昼」

豊原・平野・浅田・沢江

上ヶ・殿村・上東方

下東方・小島・町外

「夜」

野波瀬東側

(一〜四班)

室生

【十五日】

「昼」

向山・久原・土手

中村・大竹・市・湯免

下中小野・辻並

「夜」

野波瀬西側

(五〜十三班)

※ 十六日は、お齋はありません。
※ 都合の悪い方は、指定以外の日
にお参りされても構いません。

お齋受付のお願い

野波瀬の世話人の方は、毎年のように担当
区域の、お齋受付のお世話をお願いします。

ごしょうきほうおんこう

御正忌報恩講とは



親鸞聖人が亡くなられた日をご縁として開かれる法要です。親鸞聖人は七年前に亡くなられましたが、聖人がその一生をかけて明らかにされたお念仏の教えは、それを生きる力、そして「よりどころ」とした、たくさんの念仏者を生み育ててきました。私たちの先輩方は、この御正忌という法要を一番大切にされ、人生における本当に尊いことを聴聞されたのです。門徒みんながこの御正忌にお参りすることが、慣わしでもありました。十五日には、夜の座の後に午後十一時の通夜法座もあります。（平成六年までは、十六日朝五時のお朝事まで、徹夜でお番をするお通夜を、極楽寺でも勤めていました。）毎年御命日には、記念写真を撮っています。ぜひ、お参り下さい。



2016年の
16日御命日に
お参りされた皆さん

お寺のお世話をして下さる、総代・世話人の皆さんです。よろしくお願ひします。

総代長	木村慎治さん(野波瀬)		
副総代長	山中重良さん(豊原)	総代	宮崎忠彦さん(野波瀬)
総代	藤田平二さん(仙崎)	総代	磯 昭正さん(沢江)
会計	松野行利さん(野波瀬)	監査	野村昭一さん(上東方)
野波瀬西側	斉藤達男さん	市・湯免	吉見周平さん
	綿野節男さん	土手・中村・大竹	竹林啓助さん
	宮崎忠彦さん	久原	藤村勇次さん
	青海隆司さん	向山	木村重彦さん
	大田宇三郎さん	上東方	西村一夫さん
	岩本 勉さん	下東方・小島	小林英昭さん
野波瀬東側	藤永拓之さん	豊原	山中博道さん
	田村成治朗さん		重岡幸作さん
	石川義文さん		宮本 智さん
	江本富夫さん		坪野実人さん
	岩本国久さん	平野	山中洋介さん
辻並・中小野	松並唯夫さん	浅田・沢江・上ゲ・殿村	大田忠男さん



今年一年をふりかえって

住職が選ぶ、心に残った
あのニュース



時間が経つのは早いもので、恒例の一年を振り返る季節がやってきました。色んなことがありました。オリンピックに大興奮！パラリンピックに驚嘆と感動！そして、広島カープの二十五年ぶりのリーグ優勝！（日本シリーズは残念でしたが、よく頑張りました！）SMAPの解散もあり、まさかのイギリスEU離脱とトランプ氏の大統領当選（グローバリズムが生み出した格差社会への、怨念の現れでしょうか）。一つひとつについて書き始めたら紙面が足りませんので、心に残った出来事について振り返ってみたいと思います。

【熊本や鳥取で、大きな地震が】

四月に熊本で、十月には鳥取でも大きな地震が起きました。やはり、私たちは自然の中に生きていることを忘れて生きているのだと、自然災害が起る度に教えられ、同時に思想家・藤田省三先生の

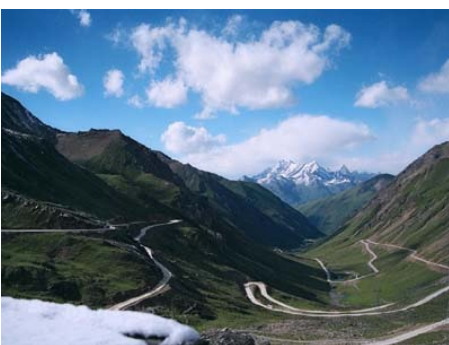
「山とは、本来厳しさと優しさというものが共存している場であった。恵みを受けると同時に山は、命を奪われるほどに、恐ろしい場所です。」

もある。そこから人々は、謙虚であることを学んできた。ところが観光道路が頂上まで通されたことにより、山は危険なものではなく、安全な遊園地の延長になってしまった。」という言葉を、いつも思い出します。私たちは、自然に対する謙虚な姿勢を忘れ、人間中心の傲慢な生き方にどっぷりと浸っているのでしょうか。

東日本大震災の後、様々なところで「神様は、どうしてこんな残酷なことを」「もう、神も仏も信じない」という言葉が聞かれました。でも、自然への敬意と畏怖を忘れた人間を、現実逃避させ、ますます傲慢にするのが、神

仏なのでしょうか。都合よく、自然も神仏も利用しているだけのことなのでは。

仏様とは、苦難の現実の中で、私の傲慢さに気づかせ、目覚めさせ、導いて下さる方々の方をいうのです。



【築地市場、豊洲移転問題で大騒ぎ】

つぎじしじょう とよすいてんもんだい
施設の老朽化と狭さを理由に、豊洲新市場に
移転するはずだった築地市場ですが、土壌問題への
東京都の対応に様々な問題が明らかになったこ
とで迷走しています。一体どうなるのでしょうか。

実は、この築地という地。元々は浄土真宗のこ
門徒によって埋め立てられた場所だということ



現在の築地本願寺。すごい存在感です。

をご存知でしょうか。江戸時代、浅草に本願寺の別院があり「江戸浅草
御堂」と呼ばれていました。ところが一六五七、明暦三年、江戸の町に
「明暦の大火」と呼ばれる大火事が起こります。浅草御堂は焼失。しか
し幕府の区画整理のため、もとの場所への再建が許されません。

その代替地として用意されたのが、八丁堀の海上でした。海の上が
代替地というのも、下い話ですよ。しかし、佃島の「門徒が中心と
なり、本堂再建のために海を埋め立て土地を築きました。それが「築
地」という地名の由来となったのです。何とすごい、門徒パワー！

市場が来たのは、関東大震災の後の一九三三、昭和八年ですから
元々は本願寺別院移転問題で生まれた土地だったのです。

【プロ野球 清原・元選手が覚醒剤所持で、

ジャイアンツの現役選手が、野球賭博で逮捕】

北海道日本ハムファイターズの優勝で幕を閉じたプロ野球。カープも
頑張った！大谷翔平選手は凄かった！しかし、シーズン前には、清原和
博・元選手が覚醒剤所持でジャイアンツの現役選手が野球賭博で逮捕
されるなど、暗いニュースもありました。

プロ野球選手は、ファンあつもの。ファンに支えられての野球人生
なのです。オレの人生はオレのもの」と自分勝手に、粗末に扱え
ないはず。広島カープの新井貴浩選手は、温かく支えてくれるファ
ンへの恩返しのために精一杯プレーしたことが、MVP（最優秀選手賞）
につながったと言います。そして、「誰かのために頑張ろうと思う時、人
は一番力を出すことができる」ことがわかったとも。「オレのもの」なら
自分が投げだせば、それで終わり。
でも、「誰かのため」なら、自分の思
いだけでは投げだせません。それが
励みとなり、踏ん張る力にも、大切に
生きる力にもなるはず。です。



清原・元選手の薬物NO!の
ポスター。切なすぎる…。

考えてみれば、私たちの人生も、様々な人から、そして阿弥陀様から願いをかけられて今ここに在るのでした。だからこそ、失敗だらけでも、間違いだらけでも、その願いに報いるために、この人生を大切に歩まねばならないのだと教えられるのです。

【相模原市の障害者施設で、怖ろしく、

とても悲しい殺傷事件が】

相模原市の障害者福祉施設で、入所者十九名が殺害される事件が起きました。人間を自分の「役に立つか、立たないか」で判断するような安っぽい優生思想がそこにあるとしたら。そして私たちもそんな考え方に染まってしまうのではないかと考えると、とても他人事とは思えません。さて、ここではあえて事件について語るよりも『弱さの思想』がそれを抱きしめる『高橋源一郎+辻信一』という本より、とても感動した言葉を引用して、事件への抗議したいと思います。

リーズにあるマーティン・ハウスは、イギリスで二番目に古い子どものホスピスです。／だいたいの親も、子どもがもう治療ができないと言われてここに来るんです。／

死んでいく子どもについても、は最弱の存在でありながら、周りを、

える力があるんです。真ん中にいる子どもたちに、みんなはやさしい視線を注いでいる。そして、みんな物静かで、たぶん考えているんです。いろんなことを。そして不思議なことに微笑みを絶やさない。／死んでいく子どもの前では大声でどなったり、自己中心的なことを言ったり、聞きかじりのことをしゃべったり、くだらないいわさ話なんて、恥ずかしくてできないでしょう。／そういう力がそこかしこにあり、元をたどればそれは子どもたちが発しているものだと思われる。そこに存在しているだけで強い影響力を発することができてるんですね。だて寝たきりの子どもも多いですよ。にもかかわらずポジティブな力を親だけではなく、周りに及ぼしていく。すごいことですよ。ね。／

子どもを亡くすのはとてもつらい経験だけれども、そのことが親の人生をもものすごく豊かなものにしたのだと思いますね。／ここでは深く考え、深く感じることで起るんです。つまり、治療もできない子どもたちとの時間、残り少ない時間を過ごすには、時間をどう



使ったらいいかを深く考えさせてくれる。どうせ死ぬのになせ生きなければならぬのか」というシンプルで深い問いに、ホスピス全体が

ひとつになって答えを出そうとしている感じですね。／

障がいのある二人の子どもを持ったご夫婦がいるんですが、
「大変ですね」なんていうのも失礼なくらい、困難な状況なん
です。お子さんが大きくなって、二人とも年をとってきて、おんぶして
運ぶのも大変。思い切って「お子さんのことをどう思いますか」つて
聞いたら、「この子たちが生まれてきてくれて本当によかった」と。
「普通に生きて健全な生活をしていると、どれだけ傲慢になつてい
たことか。彼らがいたおかげで傲慢にならずにすんだ。」つて両親
は話されていました。これはほかの親たちにも共通しています。

『弱さの思想、たそがれを抱きしめる』（高橋源一郎＋辻信一）

その人がいるだけで、問いが突き付けられ、深められ、育てられ
る。私の生き方そのものが揺さぶられる。そんな出遇いがあるこ
とを、私たちはもっと知らなくてはなりません。

新たな年を迎えるにあたり、日々の営みの中にある出遇いや
別れを通して、「問い」を感じられるような心豊かな一年を送り
たいと思っています。■

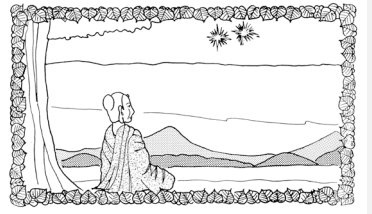
作法一口メモ 問い：お仏壇、向かって左側の方は？

答え：蓮如上人（1415～1499年）です。

蓮如上人は、親鸞聖人から数えて八代目、本願寺中興の祖と呼ばれる、室町時代の方です。
寂さびとした本願寺を、一代で全国的なものにした傑物です。法話の後に拝読する『御文章』
は上人のお手紙であり、字の読めない人の多かった時代に仏法を広めるために始まった拝読
が、今でも続けられているのです。「正信偈」のお勤めも、皆で共にとなえやすいようにと、
蓮如上人がまとめられたもの。革新的な取り組みと、人間的な魅力にあふれた圧倒的な
存在感は、五百年経った今でも大きな影響力があり、アンタッチャブルな存在にする人も

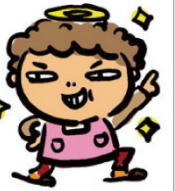
いるほどです。でも、どんな凄い人であっても
歴史的な制約の中にあり、間違いもし、悩みも
する。だからこそ、私たちも共感し、学ぶこと
ができるのではないかと、私などは思うのです
が……。大阪の町が拓かれたきっかけも、実
はこの方なのです。当時は、戦国時代の真っ
ただ中。周囲の権力者から睨まれ、数々の法難
にも遭われています。





極楽寺掲示伝道 けいじてんどう

恥ずかしいと
思うことが
少なくなってきたら
それが恥ずかしい



極楽寺掲示伝道

12月の言葉

「恥ずかしい」という言葉は、自分の欠点・過失などを自覚し体裁悪く感じるさまをあらわす言葉です。自分の生き方を振り返り、気づかされ、反省する。痛みを覚えることを言います。それは、人間が生きる上で、とても大切なことです。欠点のない人間なんていませんし、間違えない人間だっていないのですから。ならば、恥ずかしいと思うことが少なくなっているということは、自分を振り返ることが少なくなっているのかもしれない。

以前TV番組で、「無痛無汗症」という病気を紹介していました。私たちが日ごろ、不快と思う「痛み」や「汗」を感じる事ができない病いです。無痛無汗症に罹った子どもさんのご家族は、本当に大変なのだそうです。グラスなどの割れ物は、置けません。うっかり割ってしまい、踏みつけたり手を切ってしまったても、痛みを感じないから傷は深くなるばかりだからです。火傷をしても気づきませんか

ら、コンロも要注意。汗をかけないので、体温調節もできません。親御さんは、心を配りながら、同時に心を痛めておられることでしょう。本人は気が付かないので、時には命の危機まで及ぶこともあるのだとか。。

痛みがわからないというのは、とてもおそろしいことなので。無汗症の患者会、NPO『トゥモロウ』のホームページには、「みなさんは『痛み』や『汗』がこの世から無くなればいいと思ったことはありませんか？ 私たちはその『痛み』と『汗』の無い『無痛無汗症』という難病を持つ患者家族を中心とした会です。／私たちの存在を通して、実は『痛み』と『汗』が人にとってどんなに大切なものなのかを、多くの方々に知って欲しいと願って活動しています。」とあります。

私のようなものには、とてもわからないようなご苦労があるはず。せめて、「痛み」の大切さを知って欲しいという願いを、受け止めなくてはなりません。痛みを感じる事ができなければ、自分が傷ついていることが、わからないのですから。

それは、身体の痛みだけではないでしょう。心に痛みを感じる事がなかったら、自分の人生を傷つけても、眨めても、わからぬということ。心に痛みがあり、恥ずかしさがあるという

ことは、実はとても尊いついことなのです。

親鸞聖人は

「無む慚ざん愧きは名なづけて人とせず」

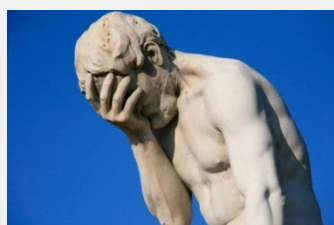
（『教行信証』信巻）

とあらわされています。慚ざん愧きとは、天に恥はじると恥はじるといふことですから、自らの生き方を振り返り、深く恥はじていくことです。その慚愧の心があるからこそ人なのだ。

私は、どんな時に「恥はずかしい」と思っているのでしょうか。小さなプライドが傷きずつくことに「恥はずかしさ」を感じるよりも、大切なことを見失う方が「恥はずかしい」はずです。

自分の人生を大切なものにするためにも仏様の光に照らされて、もう一度自分の生き方を見つめ直さなくてはと思って

います。■



人は生まれ生きて死ぬ

それだけでも

たいしたもんだ

ビートたけし

極楽寺掲示伝道



1月の言葉

※ 今月の言葉は、ビートたけしさんの詩集『僕は馬鹿になった』にある詩の一節です。

アメリカのアイオワ州立大学で、ディットマーという生物学者せいぶつがくしやが、こんな実験じっけんをしたそうです。小さな四角い箱をつくって、その箱の中に砂すなを入れて、一粒のライ麦むぎを育てます。四カ月育てると、苗なえが育ってきます。色つやも悪いし、実もたくさんついているわけではありません。ディットマー博士は、そのひよろひよろとしたライ麦の苗が四カ月育つために、一体どれだけの根が土の中に張り巡めぐらされているかを計算けいさんしました。目に見える根はもちろん、産毛うぶげのような根も全部顕微鏡けんびきょうで計測けいそくして根の長さを全部足すと、約一万一千二百キロメートル

になったというのです。たった一本の苗なえがひよろつとした命を支えるために、一万キロメートル以上の根を砂すなの中に張りめぐらせて、いのちを支えている。生きて在あるといふことは、実はそれだけの目に見えない力によって支えられているということを、改めて感じさせるすごいレポートです。

（『人生という奇蹟』五木寛之 より）

私たちは「勉強ができる」「スポーツができる」「仕事ができる」ということを、生きる資格しかくのように考えています。できないことに劣等感れつとうかんを感じ、できなければ生きていく意味がないかのように思わされています。しかし、今ここに生きていることは、簡単なことではないのです。様々なはたらきの中に生かされ、今私がここに在ある素晴らしさを、私たちはどれだけ感じているでしょうか。

考えてみれば、近頃は法事が軽く扱あつかわ

れるようになりまし。特に、直接知らない先
祖の法事などは、負担にしか思われないような
時代です。

しかし、知らなくても、目には見えなくても、
深くて長いのちの歴史があるのです。一万キ
ロメートル以上の張りめぐらされた根が、ひよ
ろひよろとした一本の苗を支えているように。
法事とは、まさしくそんな私を支えて下さる世
界と出会う大切な縁といえるでしょう。

そんな根っこがあることに、驚き感動する
ことがなかったら、私のいのちも、周りのいの
ちも、どんどん軽く扱われ、枯れてしまうの
かもしれません。┐



第34回三隅親鸞聖人聖跡巡拝団



2017（平成29）年
4月12日（水）～14日（金）



本願寺伝灯奉告法要参拝

吉崎別院・北陸山代温泉の旅

参加費 82,000 円 申込〆切 1 月末日まで

二年に一度行われる、三隅親鸞聖人鑽仰会の聖跡巡拝団。今回は、本願寺の新しいご門主さまの継職を阿弥陀様と親鸞聖人のご尊前に奉告し、お祝いする『伝灯奉告法要』に参拝し、北陸の御日跡を巡る旅です。

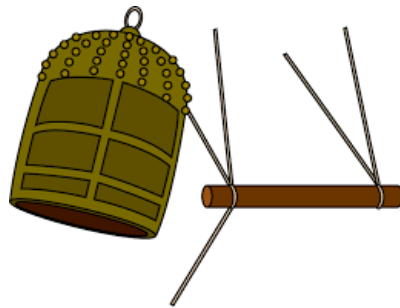
お寺の旅行は、「お互いさま」と迷惑をかけあい、「ありがとう」と感謝しあう思いやりの旅行です。「みんなに迷惑かけるのでは・・・」と尻ごみされずに、どうぞご参加ください。詳しいことは、新聞折り込みのチラシでもお知らせします。お申込み・お問合せは、お寺まで。

極楽寺の法座が、変わります！

今年の夏は本当に暑く、昼間に歩くことができないような日差しでした。これから温暖化が進み、同じような夏が来るかと思うとゾッとしますし、何よりお参りされる方々に心苦しい。ということで、盆法座の時間帯と日程を見直すことにしました。

盆法座は、14日・15日の二日間。
両日、朝9時からに変更します。

15日は、魚法会と戦争犠牲者追悼法要を兼ねて、「いのちを尊ぶ法要」としてお勤めします。法要後「平和の鐘を鳴らそう」と題して、皆さんとお寺の梵鐘を撞きたいと思います。



どなたでも、つけます。
どうぞ、お参り下さい。

また、盆法座が一日減りますので、今年から春の彼岸会法座をお勤めすることになりました。

2017年の春の彼岸会は、3月3日午後1時30分より

午後からの半日だけの法座ではありますが、お参りしやすい時期にいたします。
どうぞ、ご参拝下さい。



二〇一七年 極楽寺のご法座

◆ 一月一日 朝十時（毎年）元旦会

◆ 一月十四日～十六日（毎年）御正忌報恩講

◆ 三月三日 春の彼岸会法要

講師 深川 光浄寺住職 小内良文師

◆ 四月二十六日～二十七日 春の永代経法要

講師 滝部 安養寺住職 中山知見師

◆ 五月二十一日（毎年）清光仏教婦人会 降誕会

◆ 六月十四日～十五日 夏法座

講師 飯塚市 明信寺住職 田中諮朗師

◆ 八月十四日～十五日（毎年）盆法会

◆ 九月二十三日（毎年・秋分の日）納骨堂追悼法要

◆ 十一月一～二日 秋の永代経法要

講師 秋芳町 明厳寺住職 中島昭念師

◆ 十二月十八日（毎年） 清光仏教婦人会 報恩講

◆ 十二月三十一日（毎年）除夜の鐘つき 初礼拝



ご法座には、

もん と しきしょう

門徒式章をつけてお参りしましょう

門徒の正装は、門徒式章をつけた服装とされています。喜びも、悲しみも、仏様と一緒に。お参りの際は、式章をおつけ下さい。

□ 先日、本棚を探してみたら、25年前にカーブが優勝した時の『週刊ベースボール』が出てきました。時代を感じさせる紙面に、25年の長さをしみじみと感じました。□ そのカーブのレジェンド、黒田博樹投手が引退し、背番号15は永久欠番となりました。実は、黒田投手が初めて完封勝利をあげたのが、1997年京都・西京極球場での阪神戦。住職はそれを外野席で観戦していたのです。試合終了後ハッとひらめき、すぐにインタビューを受ける黒田投手の近くまで行きました。そして、ネット越しに「くろだぁ～くろだぁ～」と叫んだのです。その夜のプロ野球ニュースでは、黒田投手がインタビューされる映像と共に、計算通り住職の叫ぶ声もしっかりと放送されたのでした。あれからずいぶん時を経ましたが、あまり成長していない自分が恥ずかしい今日この頃です。[住職]

除夜の鐘つきのご案内

毎年、極楽寺では、おでんを用意して、大晦日おおみそかに除夜の鐘つきを致します。
す。熱々のおでんをほおばりながら、新しい年が明けるのを共に味わい
ましょう。懐かしい人なつと再会さいかいできるかもしれませんよ。
撞つき始め十一時五十分より。終了後、初はつらいはい礼拝のお勤めをします。



元旦会のご案内

一月一日
朝十時より

時間は約三十分。家族全員でお参りまいされる家もあります。ぜひ、お参り
下さい。わが家のお仏壇ぶつだんも打敷うちしきをかけて飾りかざ、
新年むかを迎えましょう。

※ 参拝者には、記念品を用意しております。



お礼とご報告



カルトツツア収集
ありがとうございます

山口別院で換金され、県内福祉施設へ寄付されます。
今年は、18.7kg (空き缶約 37,400 個分)

たすけあい募金

本堂に設置した募金箱へのご懇志です。

合計 13,710 円

ありがとうございました。本願寺を通して、被災者の方々への義援金として寄付いたしました。

2017 (平成 29) 年

年回忌表

昭和 92 年に当たります。

一周忌 2016 (平成 28) 年往生
三回忌 2015 (平成 27) 年往生
七回忌 2011 (平成 23) 年往生
十三回忌 2005 (平成 17) 年往生

十七回忌 2001 (平成 13) 年往生
二十五回忌 1993 (平成 5) 年往生
三十三回忌 1985 (昭和 60) 年往生
五十回忌 1968 (昭和 43) 年往生
百回忌 1918 (大正 7) 年往生

※ お配りした、カレンダーの台紙にも、書いてあります。